

## 「平成18年度 容器包装3R推進環境大臣賞」最優秀賞を受賞



回収した使用済み食品トレーを再生利用した『エコトレー( R )』が評価され、株式会社エフピコは平成18年度容器包装3R推進環境大臣賞 製品部門最優秀賞を受賞いたしました。

この賞は「容器包装リサイクル法」の改正に伴い、環境省が容器包装の3R推進事業の一環として、3R推進に資する活動の奨励・普及を図るため、平成18年度から新たに創設された賞です。

4月11日(水)には環境省にて授賞式が行われ、弊社代表取締役副社長佐藤守正が出席し、若林正俊環境大臣より表彰状を授与いただきました。

国内の食品トレーのおよそ5枚に1枚の割合で流通している『エコトレー( R )』(リサイクルトレー)はバージン原料の使用を表面フィルム約20%にとどめ、軽量化とともに積み重ね高さの低減を図っております。そうした経済性とCO2削減効果、リサイクルとの両立、回収プロセスでの消費者・スーパーマーケット・問屋・エフピコの4者一体の協力体制を全国で構築していることが高く評価されました。

エフピコ方式のリサイクルは、取組み開始から17年目を迎え、現在の回収拠点は全国スーパーマーケット・指定法人・教育機関を含め約6,900拠点に上っています。月間では約540tのトレーを回収しています。2007年3月までに、162.5億枚のトレーを回収し、1億5,600万リットルの原油(200リットル入りドラム缶で約78万本)を節約、2トントラックで116万台分の発泡スチロールごみを削減しました。また、全国6箇所のリサイクル工場は年間1,310tの処理能力(24時間稼働)があり、年間15,000人以上の方々にご見学いただいています。

今回の受賞は、当社のみならず、消費者、スーパーマーケット、包材問屋様のご協力の賜物と感謝申し上げます。今後も、食品容器包装の軽量化、ロースタック化に努め、エフピコ方式のリサイクル「トレーtoトレー」をより一層深化させ、3R推進に邁進してまいります。皆様のかわらぬご支援ご協力の程宜しくお願い申し上げます。

